

木津川市地域公共交通総合連携協議会 会議結果要旨

会議名	第 32 回木津川市地域公共交通総合連携協議会		
日 時	平成 28 年 3 月 24 日 (木) 午前 10 時 00 分～午前 11 時 40 分	場 所	木津川市役所第 2 北別館 2 階会議室
出席者  (出席者…■) (欠席者…□)	委 員	<p>【学識経験者】</p> <p>■中川 大委員(副会長)、 □大庭 哲治委員</p> <p>【市民代表】</p> <p>■杉本 美保委員、 □上野 明信委員、 □占部 禎佑委員、          ■福本 桂子委員、 ■神野 勝三郎委員、 ■大村 裕信委員、          ■平田 克子委員、 □久保 恭子委員、 ■山守 和良委員、</p> <p>【事業者】</p> <p>■寺嶋 勤委員※代理:吉光 敏洋(西日本旅客鉄道株式会社近畿統括本部          大阪支社総務企画課地域共生グループリーダー)、          □森本 治実委員、          ■石川 正也委員 ※代理:米田 佳弘(奈良交通株式会社乗合事業部次長)、          □津田 秀夫委員、 □近藤 智彦委員、 □伊藤 由夫委員、          ■梅田 幹夫委員 ※代理:小澤 哲式(加茂タクシー株式会社)、          □加藤 隆委員、 ■大西 秀樹委員</p> <p>【行政機関】</p> <p>■川合 宏和委員 ※代理:伊藤 徳男(国土交通省近畿運輸局京都運輸支局          首席運輸企画専門官)、          ■菅沼 幸江委員 ※代理:杉本 徹(国土交通省近畿地方整備局京都国道          事務所調査課係長)、          □湯瀬 敏之委員、 ■木寺 信男委員、 ■西村 基弘委員、          □河井 規子委員(会長)、 □田中 達男委員、          ■若狭 朝明委員※代理:杉田 幸弘(木津川市建設部建設課まちづくり事          業推進室室長補佐)</p>	
	その他	<p>【オブザーバー】</p> <p>■北川 健司 ※代理:長田 慎吾(国土交通省近畿運輸局企画観光部交通          企画課係長)</p>	
事務局	尾崎事務局長、尾崎事務局次長、廣岡主幹、富井主任		
傍聴者	なし		
議 題	<p>1. 開会</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスの利用実績について【資料 1】</p> <p>②木津川市コミュニティバスの運賃について【資料 2】</p> <p>③公共交通に関するワークショップ(事業者)の開催結果概要について【資料 3】</p> <p>④木津川市コミュニティバスの業者選定(かもバス定時定路線及び予約型乗合タクシー)について【資料 4】</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>①平成 28 年度予算(案)について【資料 5】</p>		

	<p>②木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について【資料6】</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回協議会の開催日程について</p> <p>②その他</p> <p>3. 閉会</p>
<p>会議結果要旨</p>	<p>1. 開会</p> <p>事務局より開会の宣言があった。</p> <p>2. 議事</p> <p>議長から運営内規に基づき、会議録の署名委員として神野委員を指名した。</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスの利用実績について 資料1に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>②木津川市コミュニティバスの運賃について 資料2に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>③公共交通に関するワークショップ（事業者）の開催結果概要について 資料3に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>④木津川市コミュニティバスの業者選定（かもバス定時定路線及び予約型乗合タクシー）について 資料4に基づき、事務局から報告があり、確認した。</p> <p>(2) 協議事項</p> <p>①平成28年度予算（案）について 資料5に基づき、事務局から提案があり、承認した。</p> <p>②木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について 資料6に基づき、事務局から提案があり、承認した。</p> <p>(3) その他</p> <p>①次回法定協議会の日程について 後日通知することとした。</p> <p>②その他</p> <p>3. 閉会</p>
<p>会議経過要旨</p>	<p>1. 開会</p> <p>会議結果要旨のとおり。</p> <p>2. 議事</p> <p>(1) 報告事項</p> <p>①木津川市コミュニティバスの利用実績について 【配布資料】資料1 木津川市コミュニティバス利用実績 【主な意見・質疑等】(○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答)</p> <p>○2月末時点で昨年よりも利用者は減少しているが、なんとしても昨年より利用者を増加させることが重要であり、各委員にも協力をいただきたい。</p>

## ②木津川市コミュニティバスの運賃について

### 【配布資料】資料2 木津川市コミュニティバスの運賃について

#### 【主な意見・質疑等】(○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答)

- 今回は60歳以上の利用者を対象に運賃収入を試算されているが、他の自治体では70歳以上の運賃を減額している例がある。単純にバス運行の収支だけでなく、高齢者福祉や医療費の抑制など、幅広い視点で取り組んでいく必要があるのではないか。
- 市のコミュニティバスは、交通空白の解消、移動手段の確保を目的として運行している。医療費の抑制等については、福祉施策として別途、検討が必要であると考ええる。
- 公共交通の利用は、運行ルートやダイヤが関係していることが多く、運賃を下げても、急激に利用者が増加することはない。採算性も含めて総合的に検討する必要がある。
- 運賃試算の年齢は70歳以上でよいと考える。併せて、運行ルートの見直しを実施することで、利用者は増えると思われる。公共施設や商業施設を効率よく回れるような運行ルートにすればよいのではないかと。
- 70歳以上の試算については、改めて実施したい。運行ルートについては、利用の分析をしながら検討していきたい。

## ③公共交通に関するワークショップ（事業者）の開催結果概要について

### 【配布資料】資料3 公共交通に関するワークショップの開催結果について

#### 【主な意見・質疑等】(○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答)

- 木津川市には、外国人へアピールできる寺社等があり、多くの集客ができる。外国人を対象とした情報誌やガイドブック等で周知していくことが重要である。また、バス車内でも外国語でアナウンスできればよい。
- ワークショップの意見でもあるように、コミュニティバスは知っている人しか利用していない。実際にバス運行のことをあまり知らない方が多い。公共交通だよりで、利用方法の紹介などを実施すれば効果的ではないか。また、きのつバス木-3（木津川台住宅～高の原駅）では、週末で午前9時台の便がない。週末で朝の便を運行すれば利用は増えると思われる。週末の運行本数を増便するよう検討いただきたい。
- 多くの方にバスの運行等を知ってもらえるよう、公共交通だよりをちらしとして作成し、広報紙に折り込んでいる。また、バスの運行本数について、週末は、公共交通全体で利用者が少ない状況から、現在の運行便数としているが、今後、利用の分析をしながら検討していきたい。
- ワークショップの意見で、相楽台東バス停がわかりにくいとのことであったが、内容を詳しく教えてほしい。
- 木津駅方面から向かうと、相楽台東バス停までは上り坂でかつ、カーブになっており、さらに周辺に樹木が植えられていることから、バスの乗務員にとっては、利用者を確認しづらいといった意見であった。
- バス停を移動すれば、わかりづらいといった問題は解決するのか。
- バス停を移動すれば、問題は解決すると思われる。

- ワークショップの意見でもあるように、1日フリー乗車券の利用は、奈良交通の路線バスでも利用できるようにすれば、利便性が上がるのではないかと。また、1日フリー乗車券の利用例などを紹介するような取組を実施してはどうか。
- 高の原小学校のボランティアグループで、歴史学習会として市内の名勝や旧跡を回ったが、その際に1日フリー乗車券を活用した。
- 路線バスでも1日フリー乗車券を利用できるか、今後、奈良交通と協議していきたい。
- 路線バスでも1日フリー乗車券を利用できることで、公共交通全体の利用が増加するのであれば、是非検討するべきである。
- 奈良交通の路線バスでは、奈良市内のみで利用できるフリー乗車券等がある。1日フリー乗車券を活用することで、公共交通全体の利用者数が増加するのであれば市と協議していきたい。
- 例えば、コミュニティバスを複数回利用すれば、子供料金を無料にするなどの取組みも必要である。まずは、バスの運行を知ってもらうことが重要であり、1日に限り全線無料とすることも検討してはどうか。また、きのつバスのルートも、現行よりも短く再編することを検討していく必要がある。

**④木津川市コミュニティバスの業者選定（かもバス定時定路線及び予約型乗合タクシー）について**

**【配布資料】 資料4 木津川市コミュニティバスの業者選定について**

質疑等はなかった。

**(2) 協議事項**

**①平成28年度予算（案）について**

**【配布資料】 資料5 平成28年度予算（案）について**

質疑等はなかった。

**②木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について**

**【配布資料】 資料6 木津川市地域公共交通網形成計画記載事業の事業評価について**

**【主な意見・質疑等】**（○…質疑・意見、●…質疑・意見に対する返答）

- 地域公共交通網形成計画では、目標値をコミュニティバスの利用者数としているが、公共交通全体の利用を増やしていくべきである。例えば免許返納者に対し、運賃を割り引くなどの方法で、公共交通全体の利用者が増えるような取組みを実施してはどうか。
- 公共交通全体の利用者が増えるよう、市民への周知などを強化していきたい。なお、本年4月から、免許返納者に対して、1日フリー乗車券を配布する予定である。
- 車両の利便性向上の今後の課題に、路線バスについてもノンステップ車両の導入を進めていくことを記載いただきたい。
- 利用者数は、4月から2月分までの集計値となっているが、3月分までの集計値を記載しないのか。

	<p>● 3月末までの利用者数が確定した後に、改めて報告させていただく。</p> <p>○評価シートにある今後の課題に、「利用者数の減少が続いている」と記載されているが、「利用者数は下げ止まりの傾向にある」など前向きな表現にしてはどうか。</p> <p><b>(3) その他</b></p> <p>①次回法定協議会の日程について 改めて通知させていただく。</p> <p>②その他</p> <p><b>3. 閉 会</b></p> <p style="text-align: right;">以上。</p>
<p><b>その 他 特記事項</b></p>	<p>なし。</p>